



「教材・教具説明書」

学部(小・中・高)

自立活動 発声につながる息の調整

教材・教具名	呼気練習器(フーフーピンポン球落とし)
対象児童・生徒	小学部 6年
教材教具写真	
作製・制作のねらい	<p>自立活動などの学習の中で、息の出し方の強さや長さの調節の練習に楽しく取り組めるように作製した。児童の好きな妖怪ウォッチのキャラクターを用いて、興味をもつことができるように、また難易度を変えられるようにして、持続的に取り組めるように工夫した。</p>
作り方	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 段ボールを組み立て、上部を四角く切り取る。</li> <li>2. 箱の側面(手前)を切り取り、箱の内側に手前が低くなるように斜面を作る。</li> <li>3. 厚みのあるカラーボード(赤)を切り、段ボールの上部に枠を取り付ける。</li> <li>4. 薄いカラーボード(黄)を枠に収まる大きさに切る。</li> <li>5. 3にピンポン球を止めておく部分とピンポン球を落とす部分を作る。</li> </ol>
教材教具の効果	<p>教師が見本を見せると、すぐに「やってみたい」という意欲を示して取り組むことができた。ピンポン球を落とす穴の位置の違う板を2枚用意したが、どちらも要領がわかると簡単にクリアできるようになった。</p> 
今後の課題・改善点	<p>箱の底部分に傾斜をつける(手前を低くする)、穴の大きさを小さくするなど、難易度を上げてみる。また、最初にピンポン球を置く場所を少しくぼませるなどして、球が安定するように工夫したい。さらに、ピンポン球が穴に落ちたときに音が出たり光ったりするなど、達成感を味わえるような聴覚、視覚的な効果を加えたい。</p>